

日出町告示第56号

令和5年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

令和5年5月26日

日出町長 本田 博文

1 期 日 令和5年6月2日

2 場 所 日出町議会議事堂

○開会日に応招した議員

多田 利浩君	阿部 峰子君
河野 美華君	岡山 栄蔵君
豊岡 健太君	安部 徹也君
衛藤 清隆君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
池田 淳子君	森 昭人君
熊谷 健作君	工藤 健次君

○6月6日に応招した議員

○6月7日に応招した議員

○6月8日に応招した議員

○6月22日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

令和5年 第2回(定例) 日出町議会 会議録(第1日)

令和5年6月2日(金曜日)

議事日程(第1号)

令和5年6月2日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 承認第1号 令和4年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第7 承認第2号 令和5年度日出町一般会計補正予算(専決第1号)について

日程第8 承認第3号 日出町税条例の一部改正について(専決処分)

日程第9 承認第4号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について(専決処分)

日程第10 承認第5号 日出町税特別措置条例の一部改正について(専決処分)

日程第11 議案第44号 令和5年度日出町一般会計補正予算(第1号)について

日程第12 議案第45号 令和5年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

日程第13 議案第46号 日出町税条例の一部改正について

日程第14 議案第47号 日出町子ども・子育て会議条例の一部改正について

日程第15 議案第48号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

日程第16 議案第49号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

日程第17 議案第50号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正について

日程第18 議案第51号 豊後大野市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について

日程第19 同意第3号 日出町教育委員会委員の任命について

- 日程第20 同意第4号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第21 同意第5号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第22 同意第6号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第23 同意第7号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第24 同意第8号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第25 同意第9号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第26 同意第10号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第27 報告第5号 令和4年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第28 報告第6号 令和4年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第29 報告第7号 令和4年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第30 報告第8号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 承認第1号 令和4年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について
- 日程第7 承認第2号 令和5年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）について
- 日程第8 承認第3号 日出町税条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第9 承認第4号 日出町国民健康保険税条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第10 承認第5号 日出町税特別措置条例の一部改正について（専決処分）
- 日程第11 議案第44号 令和5年度日出町一般会計補正予算（第1号）について
- 日程第12 議案第45号 令和5年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

- 日程第13 議案第46号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第14 議案第47号 日出町子ども・子育て会議条例の一部改正について
- 日程第15 議案第48号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第16 議案第49号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第17 議案第50号 日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正について
- 日程第18 議案第51号 豊後大野市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議について
- 日程第19 同意第3号 日出町教育委員会委員の任命について
- 日程第20 同意第4号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第21 同意第5号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第22 同意第6号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第23 同意第7号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第24 同意第8号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第25 同意第9号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第26 同意第10号 日出町農業委員会委員の任命について
- 日程第27 報告第5号 令和4年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第28 報告第6号 令和4年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第29 報告第7号 令和4年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について
- 日程第30 報告第8号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について
提案理由の説明
散会の宣告

出席議員（16名）

- | | | | |
|----|--------|----|--------|
| 1番 | 多田 利浩君 | 2番 | 阿部 峰子君 |
| 3番 | 河野 美華君 | 4番 | 岡山 栄蔵君 |
| 5番 | 豊岡 健太君 | 6番 | 安部 徹也君 |
| 7番 | 衛藤 清隆君 | 8番 | 阿部 真二君 |

9番	上野 満君	10番	金元 正生君
11番	川西 求一君	12番	岩尾 幸六君
13番	池田 淳子君	14番	森 昭人君
15番	熊谷 健作君	16番	工藤 健次君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	山口 佳子君	次長	河野 裕治君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	本田 博文君	副町長	……………	一丸 淳司君
教育長	……………	恒川 英志君	会計管理者兼会計課長	…	工藤 明美君
総務課長	……………	河野 匡位君	財政課長	……………	古屋秀一郎君
政策企画課長	……………	梶原 新三君	まちづくり推進課長	…	藤本 周司君
税務課長	……………	波津久 誠君	住民生活課長	……………	伊豆田政克君
介護福祉課長	……………	宇都宮 博君	子育て支援課長	……………	満石加寿美君
健康増進課長	……………	木付 達朗君	農林水産課長	……………	河野 一利君
都市建設課長	……………	須藤 淳司君	上下水道課長	……………	中山 雅広君
教育総務課長兼学校給食センター所長	…	安田 恵君	学校教育課長	……………	竹内 由佳君
社会教育課長兼町立図書館長	…	河野 英樹君	代表監査委員	……………	井上 哲治君
監査事務局長	……………	西村 浩明君	農業委員会事務局長	…	麻生 康弘君
総務課課長補佐	……………	赤野 公彦君	財政課課長補佐	……………	間部 大君

午前10時00分開会

○議長（工藤 健次君） 皆さん、おはようございます。令和5年第2回日出町議会定例会を開会するに当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今期定例会に提案されています議案につきましては後ほど御説明がありますが、承認3件、議案8件、同意8件、報告4件が提出されています。

議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決を頂くとともに、議会全般にわたり、格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

開会、開議の宣告

○議長（工藤 健次君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、令和5年第2回日出町議会定例会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（工藤 健次君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、7番、衛藤清隆君、9番、上野満君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（工藤 健次君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、先月26日に開催いたしました議会運営委員会において、本日6月2日から6月22日までの21日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日6月2日から6月22日までの21日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（工藤 健次君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、去る5月11日に、日出町役場において、大分県町村議会議長会役員会が開催されました。任期満了に伴う役員改選が行われ、会長に玖珠町議会の大野元秀議長、副会長に私、日出町議会の工藤健次が選任され、就任いたしました。任期は、令和6年5月6日までであります。

ほかに、令和5年度事業計画について、令和5年度町村議会議長・副議長全国研修会について及び町村議会議員研修会についてなどが提案され、全て原案のとおり承認されました。

次に、全国町村議会議長会主催の令和5年度町村議会議長・副議長研修会が、去る5月23日、東京都千代田区の東京国際フォーラムホールAにおいて、全国から1,800人の町村議会議

長・副議長等が参加のもと、開催されました。大分県下各町村の議長・副議長とともに参加しましたので、その概要について御報告いたします。

初めに、全国町村議会議長会南雲正会長の開会挨拶に続き、大正大学社会共生物学部教授江藤俊昭氏から総務省主催の「町村議会のあり方に関する研究会」において、町村議員の場合、なり手不足問題だけではなく、高年齢、少ない女性議員及び少ない専門といった特徴があるとの報告書に対する見解を御講和いただきました。

また、先の統一地方選挙において、選挙に行かない、選挙に行けないといった地域民主主義の危機がより深刻化したことは明らかで、投票率の低下や無投票当選者の増加は政治劣化や民主主義の機能不全を招くため、議会からの政策提案や議会改革を進めていくことが大事であるとのことでした。

続いて、NPO法人ブロードバンド協会理事若宮正子氏より「町村こそデジタル化を 一住民のためのデジタル活用法」について、続いて朝日新聞社コンテンツ編成本部次長三島あずさ氏より「地方議会とハラスメント」について、御講演を頂きました。詳しい関係資料は事務局に保管してありますので御参照ください。

以上、甚だ簡単でございますが、令和5年度町村議会議長・副議長研修会の御報告といたします。

次に、3月24日に開催されました令和5年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会及び5月30日に開催されました令和5年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の概要について、同組合議会議員、安部徹也君に報告をお願いします。6番、安部徹也君。安部徹也君。

○議員（6番 安部 徹也君） 改めまして、おはようございます。去る3月24日に、別府市議会議場で開催されました令和5年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会につきまして、その概要を報告いたします。

本臨時会に上程されました議案については、執行部提案による条例議案2件、議員提案による条例提案1件の計3議案でした。

初めに、議第7号別杵速見地域広域市町村圏事務組合個人情報保護法施行条例の制定について及び議第8号別杵速見地域広域市町村圏事務組合個人情報保護審査会条例の制定についての2議案については、全員異議なく可決されました。

次に、議員提出議案第1号別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会の個人情報の保護に関する条例の制定については、全員異議なく原案のとおり可決されました。

以上、令和5年第1回別杵速見地域広域市町村圏事務組合臨時会の報告といたします。

続きまして、去る5月30日に開会されました令和5年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務

組合議会臨時会につきまして、その概要を御報告いたします。

別府市議会議場において、午前10時から本会議が開会されました。

今臨時会は、別府市議会及び杵築市議会から選出されました議員の補充に伴い、正副議長の選挙、議席の指定と変更、議会運営委員会委員の選任及び各常任委員会の選任でありました。

初めに、議長は指名推薦により、別府市議会選出の松川章三議員、副議長は同じく指名推薦により、杵築市議会選出の小野義美議員をそれぞれ全会一致により決定いたしました。

次に、議会運営委員会は、補充議員から9名の委員を選任。その後、欠員中の委員長に別府市議会選出の市原隆生委員、副委員長に杵築市議会選出の岩尾育郎委員を選任いたしました。

次に、総務福祉委員並びに環境衛生委員会は、補充議員から各10名の委員を選任いたしました。その後、総務福祉委員会は欠員中の委員長に杵築市議会選出の泥谷修委員を、環境衛生委員会は欠員中の副委員長に別府市議会選出議員の安部一郎委員を選任いたしました。

最後に、議会派遣の件は、地方自治法第100条第13項及び組合会議規則第167条の規定により、本年度における派遣を決定いたしました。

以上、令和5年第2回別杵速見地域広域市町村圏事務組合議会臨時会の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 次に、5月22日に開催されました令和5年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会副議長、衛藤清隆君に報告をお願いします。7番、衛藤清隆君。衛藤清隆君。

○議員（7番 衛藤 清隆君） おはようございます。令和5年第1回杵築速見消防組合議会臨時会と全員協議会が、5月22日、杵築市役所において開催されましたので、その概要を報告いたします。

臨時会では、議長と副議長の選挙が行われ、議長に私、衛藤が、副議長に杵築市の田原祐二議員が選出されました。

本臨時会に上程されました案件は、議案2件でありました。

議案第4号杵築速見消防組合火災予防条例の一部改正については、対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令等の一部改正により、喫煙等に関する規定の見直しなど、所要の改正を行うものです。議案第4号については、慎重審議の結果、全会一致で可決いたしました。

次に、議案第5号監査委員の選任につき同意を求めることについては、議会選出の委員として日出町の川西求一議員を選任したいということで、議会に同意を求められたものであります。議案第5号については、慎重審議の結果、全会一致で同意いたしました。

次に、臨時会前に開催されました全員協議会の協議内容を報告いたします。

火災発生状況、救急出動件数等についての説明が執行部からありました。

以上、令和5年第1回杵築速見消防組合議会臨時会の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 次に、5月24日に開催されました令和5年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会の概要について、同組合議会議長、金元正生君に報告をお願いします。10番、金元正生君。金元正生君。

○議員（10番 金元 正生君） おはようございます。最初に、私のiPadの一部通信不良が発生しておりますので、本日は紙ベースで報告いたします。

令和5年第1回杵築速見環境浄化組合議会臨時会が去る5月24日、日出町議会議事堂で開催されましたので、その概要を報告いたします。

本議会に上程されました案件は、選挙2件、承認1件、同意1件であります。

まず、選挙第1号議長選挙についてであります。

杵築市議会議員の任期満了に伴い、議長不在となっておりました議長選挙を行いました。議長選挙につきましては、指名推薦により、私、金元が議長に選出されました。

次に、選挙第2号副議長選挙であります。

副議長が欠員となったため、日程を追加し、副議長選挙を行いました。副議長選挙につきましても、指名推薦により、杵築市議会議員の二宮健太郎氏が副議長に選出されました。

次に、承認第1号杵築速見環境浄化組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定についてであります。

令和3年に改正されました個人情報の保護に関する法律が令和5年4月1日から施行され、地方公共団体における個人情報保護制度について、全国的な共通ルールとして規定が適用されることとなったため、制定されました日出町個人情報保護に関する法律施行条例を順用する杵築速見環境浄化組合個人情報の保護に関する法律施行条例の制定を令和5年3月31日付で専決処分したことを報告し、承認を求めるものであります。

次に、同意第1号杵築速見環境浄化組合監査委員の選任についてであります。

杵築市議会議員の任期満了に伴い欠員となっておりました議会選出の監査委員としまして、杵築市議会選出議員の真鍋公博氏を選任するものであります。

以上、選挙2件、承認1件、同意1件につきましては、審議の結果、全会一致で承認及び同意されました。

これで臨時会の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（工藤 健次君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 皆さん、おはようございます。本日、令和5年第2回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には何かと御多用のところ御出席を賜り、御審議を頂きますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、各種証明書のコンビニ交付についてであります。

マイナンバーカードを用いて、日本全国のマルチコピー機のあるコンビニ等で住民票等の証明書を取得できるサービスを3月27日から開始いたしました。利用時間が土日・祝日を含む朝6時30分から夜11時までとなっており、利便性が大変向上いたしました。

4月末日まで計375通の利用があり、うち県外を含む町外の機器からの利用が112通でありました。また、4月の証明書交付数に占めるコンビニ交付の割合は、16.2%となっております。今後も利用率が上がるよう周知に努めたいと考えております。

次に、3月16日に行いましたニコドーナツ立地表明式についてであります。

豊岡地区に製品の原材料となる大豆ペーストの製造工場とカフェの新設について立地表明を行い、その後5月25日にオープンを迎え、日々盛況であると伺っております。ドーナツ以外にも、大豆ペーストを利用した病院食や離乳食などの製品化や地元産大豆の活用も考えられておりますので、今後の展開に期待をしているところであります。

次に、ふるさとサンクスデーについてであります。

3月26日にホテル&リゾート別府湾におきまして、ふるさと寄附金返礼品となっている地場産品のすばらしさや地元企業の魅力を知っていただくことを目的に、ふるさと寄附金返礼品出品事業者による物販を行いました。町民の皆様、宿泊客の方々に訪れていただき、返礼品を身近に感じていただいたことに加え、事業者同士のつながりも生まれたイベントとなりました。

次に、日出町立図書館来館者70万人達成についてであります。

4月25日、日出町立図書館の来館者が70万人を達成しました。2015年7月のオープン以来、7年と281日目となります。70万人目の来館者は別府市在住の家族連れの女性で、図書カードや記念品の贈呈、記念撮影を行い、70万人達成をお祝いいたしました。これからも子供から大人まで全ての町民が集い・学び・交流する場として、文教の町「ひじ」にふさわしい「交流と学びの拠点」となることを基本理念とし、ミニコンサートや各種講演会等を開催し、町民から愛される図書館となるよう取り組んでいきたいと考えております。

次に、第38回城下かれい祭りについてであります。

5月13、14の両日、4年ぶりとなります第38回城下かれい祭りを開催いたしました。13日はあいにくの雨模様となりましたが、公務御多忙の中、大分県知事佐藤樹一郎様に御臨席

賜り、開会行事終了後は稚魚放流にも御参加いただきました。日中のイベントや夜空を彩る花火大会では、晴天にたがわぬ多くのお客様に御来場いただきました。14日は晴天に恵まれ、メインステージをはじめ各会場においては過去に類を見ないほど多くのお客様でにぎわい、2日間を通じて約5万人の方々に御来場いただきました。御協賛いただきました企業の皆様方、御協力を頂きました出演者及び出店者の皆様方にお礼を申し上げますとともに、運営に御尽力いただきました各種団体の皆様方に感謝を申し上げます。

次に、防災パトロールについてであります。

5月19日に自衛隊、大分県、国土交通省、杵築日出警察署、杵築速見消防組合、日出町防災士会など関係団体の防災担当者が集まり、防災パトロールを実施いたしました。当日は、日出町の危険予想箇所の説明の後、町内の急傾斜地崩壊危険箇所を2か所、ため池を1か所、現地視察いたしました。その後の検討会では、関係機関から御意見を頂き、情報の共有を行ったところであります。風水害の多発期に備え、今後とも防災体制の強化に努めてまいります。

最後に、令和4年度の決算見込みにつきまして、御報告申し上げます。

一般会計につきましては、歳入は128億8,216万円、歳出は123億5,721万円となっており、形式収支から翌年度への繰越財源を差し引いた実質収支は、5億2,495万円を見込んでおります。なお、財政調整基金及び減債基金を取り崩すことなく決算できる見込みでございます。

各特別会計につきましては、国民健康保険特別会計で2,008万円、介護保険特別会計保険事業勘定で1億7,111万円、後期高齢者医療特別会計で47万円の剰余金を見込んでおります。また、介護保険特別会計サービス事業勘定は、歳入及び歳出額が同額となっております。

水道事業会計につきましては、収益的収支で8,099万円の利益を見込んでおります。資本的収支では1億5,275万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填をいたします。

下水道事業会計につきましては、収益的収支で3,305万円の不足、資本的収支で1億7,641万円の不足となっておりますが、損益勘定留保資金等で補填をいたします。

以上、令和4年度の決算見込みについて御報告いたしました。

特別会計においては依然厳しい財政状況が続いておりますが、一般会計では3年連続で財政調整基金及び減債基金を取り崩すことなく決算を迎えることができました。財政運営に対する議会の皆様の御指導、御協力を改めて厚く御礼を申し上げます。

以上、甚だ簡単ではございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（工藤 健次君） これにて行政報告を終了します。

地方自治法第121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告し

ます。

日程第5. 委員長報告

○議長（工藤 健次君） 日程第5、委員長報告を行います。

令和5年第1回日出町議会定例会において、閉会中の継続審査に付された所管事務調査等の結果について報告を求めます。総務産業常任委員会委員長 岩尾幸六君。岩尾幸六君。

○総務産業常任委員長（岩尾 幸六君） おはようございます。閉会中の総務産業常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、去る5月9日、委員全員出席のもと、町長、副町長ほか所管各課の課長の出席を求め、事務調査と現地調査を行いましたので、その結果を報告いたします。

まず、現地調査では、災害時に避難所として開設される福祉センターと中央公民館の防災倉庫及び日出団地の盛土と擁壁調査予定地を調査いたしました。

まず、防災倉庫に関しては、倉庫内の整理整頓状況と在庫量の確認を行いました。まず倉庫内の整理整頓状況は、両倉庫共によく整頓されており、備蓄品に関しては在庫表どおりのものが保管されており、ダンボールベッドなどの大物は保管するスペースが足りないとのことで川崎体育館に保管しているとのことでした。

次に、日出団地の工事予定地では、担当課長より盛土と擁壁の亀裂箇所の説明がありました。今回の視察では、多くの議員が町道及び擁壁周辺の雑草の多さを指摘しており、草刈り作業中の事故も懸念されるため、防草シートなどを検討し、景観や作業の安全確保が必要ではないかとの多くの意見も出されました。

続いて、所管各課の事務調査報告を行います。

まず、総務課からは職員の人事説明があり、正規職員人数212名、会計年度任用職員187名、臨時的任用職員3名との報告がありました。次に、消防団関係の説明があり、現在町内には7分団22部があり、団員の構成は定数320名に対し、団長以下総数264名で構成されているとの説明がありました。

次に、令和5年度の新規事業3項目の説明があり、まず消防団員の待遇改善と団員確保、少年消防クラブの充実を図るとのことです。次に、防災行政無線の親局更新事業を実施し、システムのバージョンアップを行うことで、情報データの容易化と時間短縮を進めるとの説明がありました。事業費は8,670万円とのことであり、最後に、職員メンタルヘルスケアの充実であります。職員のメンタルヘルス研修を実施し、メンタル不調を抱える前にセルフケアができるように促していくとの説明がありました。

次に、財政課です。

令和4年度決算は、昨年度策定した第2次行財政改革推進プランの取組やふるさと寄附金の効果により、財政調整基金を取り壊すことなく黒字決算を確保できる見込みとの説明がありました。

また、公共施設の長寿命化については、本庁舎の個別施設設計の作成と川崎工業団地工場棟の構造耐久性調査結果を基に長寿命化を図る場合のコストなどを検討し、建物使用期間の目標年数の設定、使用期間までの劣化抑制や延命対策の計画を立てることが必要との説明がありました。

そのほかの課題としては、町有地の有効活用として、町所有の建物、土地の利用状況を確認し、処分及び貸付け可能な財産を洗い出し、把握できたものから順次ホームページや町報などで公開し、財産の有効活用を図るとの説明がありました。

また、旧南端小中学校に東京の事業所が見学に来られ、施設内部を詳細に見学されたとの御報告もありました。

その他の懸案事項として、杵築速見消防組合の日出消防署の建て替えと杵築速見環境浄化組合の施設の老朽化に伴い、建て替え、長寿命化の検討が必要となったとの報告がありました。

また、杵築速見消防組合においては、令和元年に見直しを行った負担金割合が3年を経過したことで見直し時期に来たとの報告がありました。

また、議員より南端小中学校に来られた事業所はどのような事業所かとの質問があり、今回来られたのはもともとは大分市出身の方で、現在は東京で会社役員をしている方で、学校跡地をキャンプ場みたいな施設建設構想を持たれているとの説明がありました。

続いて、政策企画課からです。

国は、まち・ひと・しごと創生総合戦略をデジタルの方向で発展させていくため、デジタル田園都市国家構想に引き継ぐこととなり、日出町においても日出町まち・ひと・しごと創生総合戦略を見直して、日出町・デジタル田園都市構想総合戦略として改定する予定との説明がありました。

次に、行財政改革に関することとして、今年度は住民サービスを後退させることのないように行財政改革を行い、最小の経費で最大の町民サービスを目指し、社会・経済・環境の好環境を促す行政改革を進めていく。次に、新規事業として、総合計画の達成に向けた進捗管理を重点的に進めていくために、総合計画に基づき、事務事業、基本事業、施策、政策という体系で成り立ち、今年度の評価スケジュールとしては、令和5年度施策・基本事業・事務事業評価シートの作成後、担当課で第1次評価を行い、5月に第2次評価の実施、10月には予算編成前に総合計画実施計画を制定する予定であるとの説明がありました。

続いて、まちづくり推進課からです。

共創のまちづくり支援事業として、新しい地域活動実施団体報償金交付事業についてです。老人クラブの資源ごみ回収に対する報償金の復活をの声より、様々な団体の地域活動を支援する事

業で、1回の取組が2千円、年間2万4千円が上限であります。さらに、交付条件としては、会則が整備された団体を交付条件としているが、資源ごみ回収だけではなく、公共の環境整備や高齢者世帯のごみ出し支援なども対象としており、今年度対象となる団体は60団体を想定しているとの説明がありました。

また、令和4年度のふるさと寄附金事業の実績は8億6,705万3千円で、前年度比7,407万2千円増で県内5位との報告がありました。

その他事業として、移住・定住事業、地域おこし協力隊事業、デマンド型地域公共交通運行事業や回天訓練基地整備事業の説明がありました。

議員より、今年はカレイの水揚げが不漁とのことだが、城下かれい祭りで利用するカレイの量は確保できるのか。また地域活動実施団体報奨金の交付事業で、町内団体より問合せはあったかななどの質問が出まして、それぞれに回答がございました。

続いて、税務課です。

税務業務においてもDX推進に取り組んでおり、住民に身近な納税業務の中で今年度より変更になった業務の説明がありました。

まず、今年の3月より、全国のコンビニで所得課税証明書が土曜・日曜日でも取得が可能になったと。次に、車検の際に必要なであった軽自動車税種別割納税証明書の提示が不要となったとの説明がありました。これは軽自動車納付確認システム「軽JNK S」を軽自動車協会が全国的ネットワークを利用して納税されているかの確認を行うことで納税証明の提示が不要となったとのことですが、中古車の購入直後や他の市町村へ引っ越した直後はシステムの確認が取れない場合があります、納税証明が必要な場合もあり得るとの説明がありました。

続いて、農林水産課です。

農林水産課の新規事業は11事業あり、まず日出町新規作物の生産支援事業として、新たな農産物の生産等に対して最長3年の補助を行うものであります。対象は、JAの白いスイートコーン同好会へ支援を行うとの説明がありました。

次に、短期集中県域支援品目生産拡大推進事業として、白ネギの生産者に対し栽培施設の3分の2の整備支援を行うものであります。

次に、環境保全型農業直接支払交付金事業です。これは団体や個人が化学肥料や化学薬剤を低減する取組に対し補助を行うもので、川崎地区の有機農家へ補助率10分の10で補助を行うとの説明がありました。

その他、漁港のLED化更新事業など、7事業の説明がありました。

続いて、都市建設課ですが、重点事業として道路新設改良事業と橋梁補修事業のほか、4事業の説明がありました。

まず、道路新設改良事業は3事業あり、全て継続事業であります。まず、平原新貝深江線は間もなく工事の発注とのこと。次に、榎竹光線は用地交渉の継続、鹿倉線も継続で、一部用地交渉と工事の発注との説明がありました。

次に、橋梁補修工事は、社会資本整備総合交付金事業で2橋あり、曲木橋については入札済みとの説明がありました。

都市防災推進整備の避難路については5か所あり、中の2、中の3、会下、太田豊岡駅前線、是城とあり、現在は用地買収と工事を行う準備中との説明がありました。その他4事業についても丁寧な説明がなされております。

次に、上下水道課の重点事業です。

水道事業では、衛星データを活用した漏水調査及び漏水調査業務委託の説明がありました。この事業費は652万1千円で、漏水箇所の早期発見と迅速な修繕対応を目的に、衛星を活用した漏水調査を行う事業であります。これは衛星画像のAI解析で漏水エリアを絞り込み、その後に担当課で詳細な漏水調査を行うとの説明がありました。

次に、管網図システムの導入です。これは水道と下水道の管網図はそれぞれ別々になっているのをシステム上で統合することで、管網図や設計書などの資料を現場で閲覧が可能となり、業者や職員の効率的な業務遂行が図れるとのこと、事業費は900万円とのことあります。

次に、建設事業4件の説明がありました。

まず、三尺山高架水槽実施設計事業であります。三尺山の高架水槽は築40年経過しており、老朽化により危険な状態であると判断。今年度は詳細設計委託で事業費2千万円を計上。令和6年度に工事を行うとの説明がありました。

次に、藤原自然郷の配水管布設替工事で、事業費1億4,800万円。

次に、南端目刈配水管布設替工事、平道萱場配水管布設替工事の説明がありました。

続いて、下水道事業です。

日出町浄化センター沈砂池の設備更新の説明がありました。浄化センターは既に37年が経過しており、設備の老朽化が見られるため、設備の更新と耐震補強工事を行うもので、事業費は2億6,800万円あります。

次に、藤原和泉地区の新規下水道整備事業と川崎西小深江地区の下水道整備の設計委託についての説明がありました。

最後に、懸案事項とした下水道使用料の改定についての説明がありました。下水道事業の受益者負担から経費を賄うのは困難であることから、一般会計より多額の繰入れに頼っており、一般会計を逼迫させる要因となっていることより、令和2年に経営戦略を策定し、料金改定に向けた検討を行ってまいりましたが、コロナ禍での経済的負担や海外の有事での物価高騰となり、料金改定

が難しいことより料金改定時期を検討していくとの説明がありました。

議員より、物価高騰の影響を考慮し下水道料金の改定を見送っているのはよい判断だが、公共下水道の利用者へは一般財源より公金が投入されているが、合併浄化槽の家庭は公金の投入がなされていないため、双方の公平性を持たせてほしいとの意見も出されました。

次に会計課より、NTTが提供するINSダイヤル回線が廃止されるため、後継サービスとしてVALUX回線、インターネット接続回線へ切り替えることが必然となり、VALUX対応の大分銀行、豊和銀行、みらい信用金庫、大分県信用組合とのデータ転送契約を締結し、運用を行うとの説明がありました。

続いて、監査委員事務局からは例月出納検査、定期監査及び行政監査、監査委員が必要と認める時期の随時監査、一般会計、特別会計及び水道事業会計、下水道事業会計の審査を行う決算審査、基金運用状況審査、財政援助団体等の監査、財政健全化審査についての説明がありました。

最後に、農業委員会からです。

農業委員会からは、農地利用の最適化の推進が課題となっていることや、農業委員会活動の活性化と組織強化を今年度の最重要目標として掲げているとの説明がありました。農地利用の最適化の推進については、農地の利用状況調査と利用意向調査の実施と地域計画の推進により、遊休農地、耕作放棄地の減少に努めていくとの説明がありました。

また、各種学習会やタブレット端末を使用しての実地研修の開催と先進地視察を行い、委員の質の向上を目指すこととともに、委員会活動の活性化を図るとの説明がありました。

以上、長くなりましたが、閉会中の総務産業常任委員会の報告とさせていただきます。

○議長（工藤 健次君） 次に、福祉文教常任委員会委員長 河野美華君。河野美華君。

○福祉文教常任委員長（河野 美華君） 福祉文教常任委員会の閉会中の審査について御報告いたします。

当委員会は、去る4月27日に委員全員出席のもと、現地視察と事務調査を行いました。

午前中は児童発達支援・放課後等デイサービス事業所のスタースマイルへ視察に伺いました。職員数が充実しており、リハビリスタッフとして看護師と言語聴覚士を配置しているとのことです。唯一、町内では医療的ケア児を受入れ可能な事業所でもあり、現在は医療的ケア児は、杵築と日出から2名が通所しているとのことです。児童発達支援事業と放課後等デイサービス事業を合わせて定員が1日当たり10名であり、現在満員とのことでした。

そして午後は、藤原小学校の現地視察を行いました。町内では校舎が川崎小学校に次いで古く、老朽化が進んでおり、雨の日の水はけ問題や給食の配膳室に虫が侵入するなど、修繕が必要な場所が複数箇所ありました。特に児童が学校生活を送る上で影響が出ている箇所については、早急な修繕を担当課に要望いたしました。

所管各課の事務調査では、令和5年度の重点事業や新規事業を中心に説明がありました。

まず、住民生活課においては、重点事業として高齢者等のごみ出し支援制度導入の検討を行うとのことです。今年度より、まちづくり推進課が老人クラブやボランティア団体等が実施する地域活動に報奨金を交付する事業を行っているが、それを利用できない方や福祉サービスを受けられない方のごみ出し支援が必要な方もいる。町としてそういった方を直接支援する制度を構築する必要がある。利用者要件や予算など、支援制度導入に当たり検討を行っていくとのことです。

次に、介護福祉課です。

重層的支援体制整備事業を令和8年度から本格実施するに当たり、今年度から移行準備事業を行うため、事業の説明がありました。まず、今年度は役場の庁内連携会議など、庁内連携体制の整備と多機関協働事業の委託を社協へ行うということです。

次に、子育て支援課からは新規事業について、子ども医療費助成の拡充と任意予防接種事業の拡充について説明がありました。また、4月26日に専決処分した子育て世帯生活支援特別給付金給付事業については、物価高騰の影響を特に受けた低所得の子育て世帯に生活支援給付金を支給するためとの報告がありました。対象者は約300名を見込んでおり、給付額は児童1人につき5万円、申請が不要な世帯には5月末頃支給予定であり、申請が必要な養育者の方には6月以降から申請受付を開始するとのことでした。

次に、健康増進課です。

新規事業については、大分県後期高齢者医療広域連合から委託を受け、高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施を行うことについてとやさイト事業について説明がありました。

次に、教育総務課からは、重点事業1点、新規事業5点について説明があり、その中の旧給食センター解体工事については、委員より様々な意見がありました。

委員からは、3,600万円をかけて解体するようになっているが、解体後の跡地使用目的がないのであれば、急いで解体しなくてもよいのではないかと。その分、川崎小学校や藤原小学校の修繕にそれなりの金額を当てるべきではないかといった意見や、特に川崎小学校の職員室とトイレの環境はかなりひどいものであり、早急に修繕をしてもらいたいといった意見や要望が複数の委員よりありました。

執行部からの回答は、旧給食センターは老朽化が著しく、安全上問題があることから、早期に取り壊したほうがよいという判断をした。2つの小学校については、開始時期は決まっていないが、長寿命化の改修をいずれ行うため、二重投資を避けたいので大規模な修繕はあまり考えていないとの回答でした。

次に、学校給食センターからは、学校給食食材調達事業について説明がありました。

次に、学校教育課です。

人権の授業づくり推進事業については今年度、大分県教育委員会より指定を受けている。人権部落問題学習の定着と小中高までの学びの継続性を高めることが目的であり、費用は全額県負担であるとのことでした。

委員からは、人権学習というと、これまで町が取り組むものはほとんどが部落差別であるが、人権や差別問題は部落だけではない。特に、昨今は外国人差別やLGBTQ、障がい者の人権などを学ぶことが重要視される中、部落差別を学ぶことも必要ではあるが、そこにばかり力を入れることは違うのではないかとの質問に対し、部落差別問題を人権教育の最優先と捉えているわけではなく、部落差別を含めた人権8課題をやっていかなければならないと考えているとの回答でした。

次に、社会教育課からは、部活動地域移行について、大分県教育委員会が期限を令和7年度末までにという方針であるため、これに間に合うように進めたいとのことでした。

町立図書館からは、重点事業3点について説明がありました。

所管各課の事務調査の報告は以上ですが、最後に福祉文教常任委員会の総意を申し上げます。川崎小学校と藤原小学校の現地視察を通して委員会が強く感じたことは、子供の教育に関わる学校施設に予算が十分に足りてないのではないかということです。複数の不具合箇所については、いつから始まるか未定である長寿命化の改修を理由に何年も修繕や改修を待たされている状況ですが、現実には学校に通っている子供がいます。町内の比較的新しい学校に通う児童もいることから、教育環境不平等の観点からも好ましくない状況が続いているといえますし、町には適切な学校の教育環境を整備する責務があります。学校施設の整備、修繕について、補正予算の編成も含め早急に対応していただけるよう当委員会より要望いたします。

以上、閉会中の福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（工藤 健次君） 次に、議会活性化特別委員会委員長 金元正生君。金元正生君。

○議会活性化特別委員長（金元 正生君） 議会活性化特別委員会の報告をいたします。

閉会中の委員会を5月10日に開催いたしました。報告は6点。

最初に、適正化推進調査チームの進捗状況について。

町民アンケートを18歳以上の住民基本台帳のうち無作為抽出した1,500人の方に、5月26日に発送いたしました。また、アンケートはウェブでも回答できるようにしております。返信期限は6月30日。回収後のスケジュールについては、次回の委員会もしくは適正化推進調査チーム内で決定する予定であります。

2点目、活性化特別委員会規程については、規程の素案作成から見直しを行い、5月17日付で施行されております。

3点目、各委員会からの予算要望について。

昨年度、初めての取組として、活性化特別委員会発信で総務、福祉の委員会からの当初予算の要望を行いました。今年度は予算委員会へバトンを渡し、予算委員会から要望するということが決定しております。予算委員長にはその旨を伝え、承諾済み。なお、予算委員長と総務、福祉の委員長との協議となりますが、定例会では予算分科会がスケジュールをされておりますので、有効活用する旨の話もしております。今年度からは、当初予算の要望については予算委員会発信で行うということになります。

4点目、Side Booksの活性化特別委員会のフォルダについては活性化委員しか閲覧できませんでしたが、全議員が情報を共有するために制約解除を行っております。

5点目、3月議会において完全ペーパーレス化に移行しましたが、スムーズな委員会進行のためにペーパー通知機能を活用しておりました。現況から、予算、決算を除き、総務、福祉の委員会では必要ないと思われまますので、段階的に執行部の作業の負担軽減を図るべく、6月議会閉会をめどに、総務、福祉の両委員会においては、廃止する方向で今定例会の全協でお諮りをいたします。

最後に、Side Booksの契約容量について。

Side Booksは、タブレットに導入している文書を簡単に閲覧できる文書共有システムですが、保存した資料の容量が今年度中に契約容量を上回ることが予想されます。現行の契約容量であれば、デジタル化のよさが生かせなくなるような状況にもなりかねないと考えますので、6月議会終了時には見直しを行い、現行もしくは変更をするのか、結論を出す予定でございます。

報告は以上であります。

○議長（工藤 健次君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○議会報編集特別委員長（阿部 真二君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、4月21日、28日の2日間にわたり、第1回定例会の内容を議会報第132号として編集作業を行い、5月31日に各区長に配付を行ったところ。通常であれば4月末の発送ですが、今号は印刷業者の入札の関係で発行が1か月遅くなったことを御了承いただきたいと思っております。

また、5月18日に、昨年7月に行政視察の受入れをしていただいた岩手県雫石町議会広報広聴常任委員会様の行政視察を受け入れ、約1年ぶりの再会を喜ぶとともに、意見交換を行い、改めて議会だよりに対する我々の取組姿勢を見直すよい機会となりました。今後とも、親しまれ読まれる議会だより作りを行っていききたいと思います。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（工藤 健次君） 以上で、委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（工藤 健次君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいまの報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査の件は、委員長の報告のとおり決定いたしました。

日程第 6. 承認第 1 号

日程第 7. 承認第 2 号

日程第 8. 承認第 3 号

日程第 9. 承認第 4 号

日程第 10. 承認第 5 号

日程第 11. 議案第 44 号

日程第 12. 議案第 45 号

日程第 13. 議案第 46 号

日程第 14. 議案第 47 号

日程第 15. 議案第 48 号

日程第 16. 議案第 49 号

日程第 17. 議案第 50 号

日程第 18. 議案第 51 号

日程第 19. 同意第 3 号

日程第 20. 同意第 4 号

日程第 21. 同意第 5 号

日程第 22. 同意第 6 号

日程第 23. 同意第 7 号

日程第24. 同意第8号

日程第25. 同意第9号

日程第26. 同意第10号

日程第27. 報告第5号

日程第28. 報告第6号

日程第29. 報告第7号

日程第30. 報告第8号

提案理由の説明

○議長（工藤 健次君） 日程第6、承認第1号令和4年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてから、日程第30、報告第8号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてまでの承認5件、議案8件、同意8件、報告4件を一括上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、承認5件、議案8件、同意8件、報告4件であります。

以下、順次その概要を御説明申し上げます。

最初に、承認第1号令和4年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正による歳入歳出予算の総額を増減なしとし、補正後の予算の総額を130億7,153万7千円としております。

歳入におきましては、決算見込みに伴う地方譲与税や町債等を調整し、歳出におきましては、財源更正を行っております。

次に、承認第2号令和5年度日出町一般会計補正予算（専決第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ1,823万円を追加し、補正後の予算の総額を119億2,623万円としております。

歳入におきましては、国庫支出金を計上し、歳出におきましては、子育て世帯生活支援特別給付金等を計上しております。

次に、承認第3号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法の一部改正に伴い、長寿命化に資する大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の税額の減額措置を創設する等、所要の改正を行ったものであります。

次に、承認第4号日出町国民健康保険税条例の一部改正についてであります。

地方税法施行令の一部が改正されたことに伴い、国民健康保険税の賦課限度額の見直し及び低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所得の基準額の見直しを行ったものであります。

次に、承認第5号日出町税特別措置条例の一部改正についてであります。

半島振興法第17条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行ったものであります。

以上、承認5件につきましては、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、同条第3項の規定により議会に報告し、承認を求めるものであります。

次に、議案第44号令和5年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ2億4,135万3千円を追加し、補正後の予算の総額を121億6,758万3千円とするものであります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、総務費では、国の地方創生臨時交付金を財源とし、中小企業、農林漁業者等を対象とした燃油等高騰対策や生活者を対象とした省エネ家電買い替えに係る助成事業、住民税均等割のみ課税世帯や家計急変世帯に対する重点支援給付金等の予算を計上しております。

また、民生費では、住民税非課税世帯を対象としたエネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金や国庫支出金の過年度返納金、消防費では、地域防災組織育成のためのコミュニティ助成金、教育費では自治公民館建築費補助金や学校給食等食材購入費等の予算をそれぞれ計上しております。

歳入予算につきましては、国県支出金等を計上し、財政調整基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第45号令和5年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたします額は、既定の予算の総額に歳入歳出それぞれ237万8千円を追加し、補正後の予算の総額を31億6,791万6千円とするものであります。

歳出予算につきましては、保健衛生普及費の予算を計上しております。

歳入予算につきましては、県支出金を計上し、基金繰入金にて財源調整しております。

次に、議案第46号日出町税条例の一部改正についてであります。

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税環境性能割の税率区分の見直し等を行い、また令和6年度から課税される森林環境税に関し、賦課徴収の方法等を定める等所要の改正を行うものであります。

次に、議案第47号日出町子ども・子育て会議条例の一部改正についてであります。

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第48号日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

子ども・子育て支援法及び学校教育法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第49号日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第50号日出町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例の一部改正についてであります。

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、議案第51号豊後大野市の公の施設を日出町の住民が利用することに関する協議についてであります。

大分都市広域圏を構成する豊後大野市の公の施設を日出町の住民が利用することについて、豊後大野市と協議したいので、議会の議決を求めるものであります。

次に、同意第3号日出町教育委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員に就任いただいております阿部雅子氏の任期が令和5年6月24日をもって満了することに伴い、松成さつき氏を新たに任命したいので、議会の同意を求めるものであります。

次に、同意第4号から同意第10号までの日出町農業委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員に就任いただいております7名の方の任期が令和5年7月19日をもって満了することに伴い、井上隆敬氏、田原廣信氏、徳久裕司氏、上野泰氏、佐藤浩氏、佐藤寛爾及び塩内公子氏をそれぞれ任命したいので、議会の同意を求めるものであります。

次に、報告第5号令和4年度日出町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてであります。

令和4年度日出町一般会計補正予算におきまして御承認いただきました財産管理費をはじめ26事業について、予算総額5億4,631万1,748円を令和5年度に繰り越しましたので、議会に報告するものであります。

次に、報告第6号令和4年度日出町水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

門前小園配水池機械電気設備工事等の5件について、予算総額9,248万3,864円を令和5年度に繰り越しましたので、議会に報告するものであります。

次に、報告第7号令和4年度日出町下水道事業会計予算繰越計算書の報告についてであります。

日出町浄化センター全室素全リン等自動測定器更新工事等の2件について、予算総額1,301万800円を令和5年度に繰り越しましたので、議会に報告するものであります。

最後に、報告第8号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、令和4年度決算に関する書類及び令和5年度事業計画に関する書類を提出するものであります。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案いたします議案につきまして御説明申し上げ

げました。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（工藤 健次君） 提案理由の説明が終わりました。

散会の宣告

○議長（工藤 健次君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（工藤 健次君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時18分散会
